# 苫小牧市沼ノ端クリーンセンター二次破砕機反射板ほか修理仕様書

（目　　的）

第１条　本仕様書は、苫小牧市（以下「発注者」という。）が苫小牧市沼ノ端クリーンセンター二次破砕機反射板ほか修理に関する修繕の仕様を定めることを目的とする。

（修繕の履行）

第２条　受注者は、修繕を円滑に遂行するとともに各設備の機能を十分に発揮できるように契約書及び本仕様書等に従い、修繕を誠実に完全に履行するものとする。

（対象装置設置場所）

第３条　修繕の対象装置設置場所は以下のとおりとする。

１　１階　二次破砕機室

（修繕の内容）

第４条　発注者が、受注者に発注する修繕内容は、別紙１のとおりとする。

（修繕の条件）

第５条　発注者が、受注者に発注する修繕の条件については、次のとおりとする。

１　機材、工具類保管場所は作業期間中に限って発注者の無償貸与する指定の場所とする。

２　修繕完了後１年以内に明らかに受注者の修繕不良及び材料の欠陥による故障、破損が生じた場合は速やかに再調整、再修繕又は取替えを無償で実施するものとする。

但し、発注者の運転上の誤操作及び天災等の不測の事故に起因する場合はその責任を免除する。

３　受注者は、修繕上の問題が生じたときは、直ちに発注者に報告しなければならない。

４　修繕作業に必要な動力電源、電気、水、圧縮空気、蒸気は、発注者にて準備する。

５　修繕の実施時期及び詳細工程は発注者、受注者協議のうえ決定するものとする。

（法令、条例の遵守）

第６条　発注者、受注者は本契約の履行にあたり次の事項を遵守する。

１　労働基準法、労働安全衛生法、その他関連法令に定める事項

２　発注者が定める条例諸規則

（提出書類）

第７条　受注者は、発注者に別紙２の書類を提出するものとする。

（環境への配慮）

第８条　受注者は、2050 年ゼロカーボンシティ実現のため、次の取組に努めること。

（１）苫小牧市役所エコオフィスプランに基づく取組を推進すること。

（２）環境に配慮した商品・サービスの購入（グリーン購入）を推進し、また、廃棄に当たっては資源の有効活用や適正処理を図ること。

（３）省エネルギー活動に関する取組を推進すること。

（４）廃棄物の減量・リサイクルに関する取組を推進すること。

（その他）

第９条　本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者及び受注者が協議し定めるものとする。

第 10 条　苫小牧市沼ノ端クリーンセンター敷地内での、喫煙にあたる行為を禁止とする。

（別紙１）

# 修 繕 内 容

１．修繕対象

１）二次破砕機反射板

２）二次破砕機・粗大投入コンベア接続ジャバラ保護ライナー

３）粗大投入コンベアエプロンチェーン保護ライナー

２．修繕内容

修繕内容は以下のとおりとし、作業内容に差異が発生する場合には発注者と協議の上決定する。

１）二次破砕機反射板

（１）作業用足場仮設、養生

（２）反射板周辺清掃

（３）反射板本体、スケジュール管、支持ブラケット、取付ボルト類の摩耗・腐食状況確認

（４）既設反射板等取外し後、新規反射板等取付

※１　下部反射板用・緩衝プレート用のスケジュール管に取付られている緩衝プレート回転防止用ストッパーは、下部反射板用のスケジュール管に取付られている部分は切断し、緩衝プレート用のスケジュール管に取付られている部分はそのまま残すものとする。

※２　下部反射板の緩衝プレートと共用している支持ブラケットのみ既設品を継続して使用する。

※３　錆止め塗装を施したものを取付するものとする。

（５）二次破砕機試運転及び振動等による不具合発生有無の確認

（６）作業用足場等の撤去

２）二次破砕機・粗大投入コンベア接続ジャバラ保護ライナー

３）粗大投入コンベアエプロンチェーン保護ライナー

（１）作業用足場仮設、養生

（２）保護ライナー周辺清掃

（３）保護ライナーの摩耗・腐食状況確認

（４）既設保護ライナー取外し後、新規保護ライナー取付

①二次破砕機・粗大投入コンベア接続ジャバラ保護ライナー

高さ2,000㎜　幅200㎜　厚さ9㎜　材質SS400　数量２枚

①粗大投入コンベアエプロンチェーン保護ライナー

高さ2,000㎜　幅230㎜　厚さ9㎜　材質SS400　数量２枚

※錆止め塗装を施したものを取付するものとする。

（５）新規保護ライナーの溶接取付完了後、立会確認

（６）作業用足場等の撤去

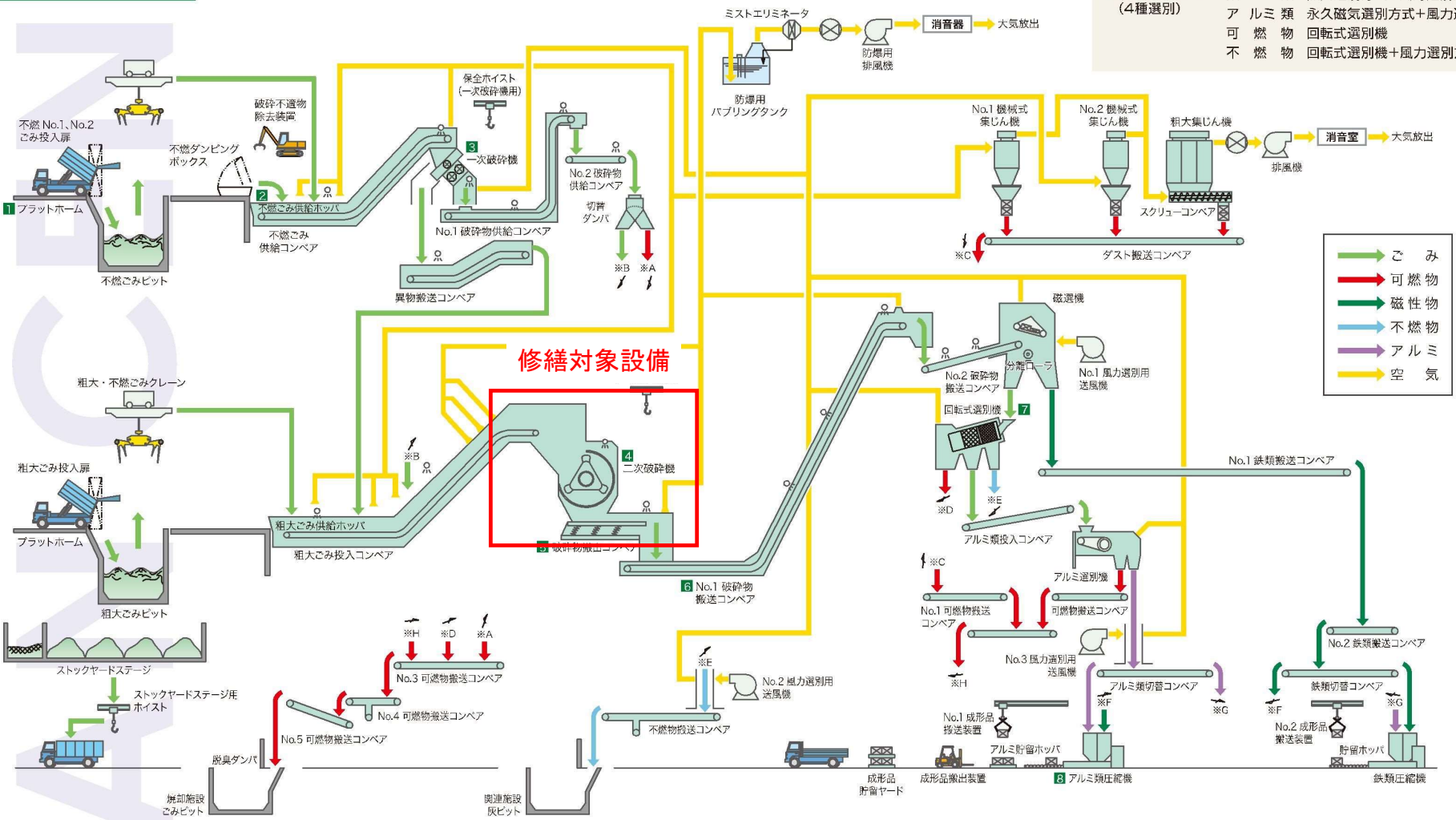
※発注者からの支給品は無しとし、本修繕に必要なものはすべて受注者にて用意すること。
（下部反射板の緩衝プレートと共用している支持ブラケットのみ既設品を継続使用。）

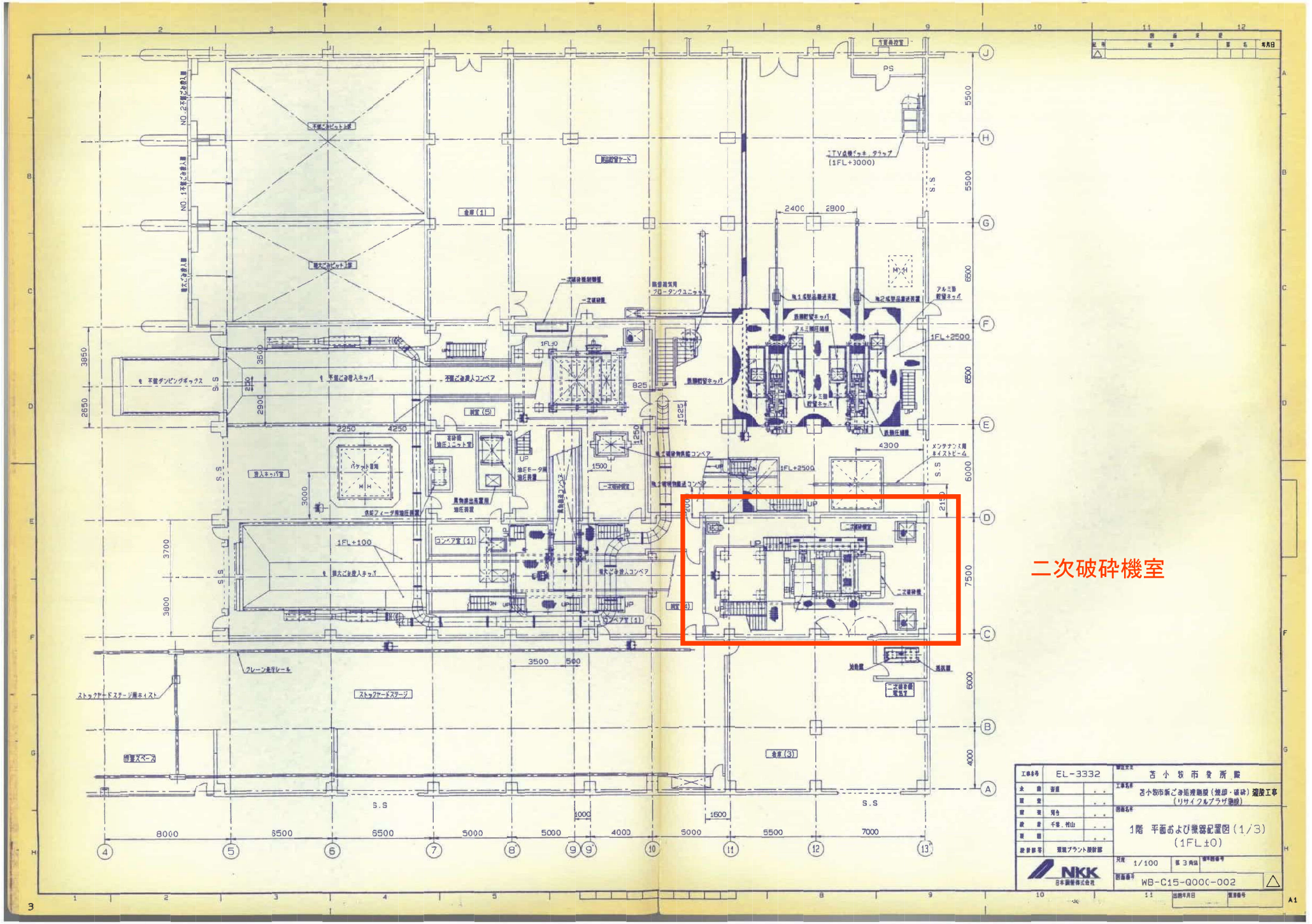
（別紙 2）

| | 提出書類名 | 提出期限 | 部数 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 修繕処理責任者指定通知書<br>修繕計画書 | 実際の作業開始日までに | 1<br>1 | |
| 2 | 修繕報告書<br>1）報告書<br>2）記録写真及び完成写真 | 修繕完了時 | 1 | |
| 3 | 修繕完了届 | | 1 | |

## ● 破砕施設処理フロー

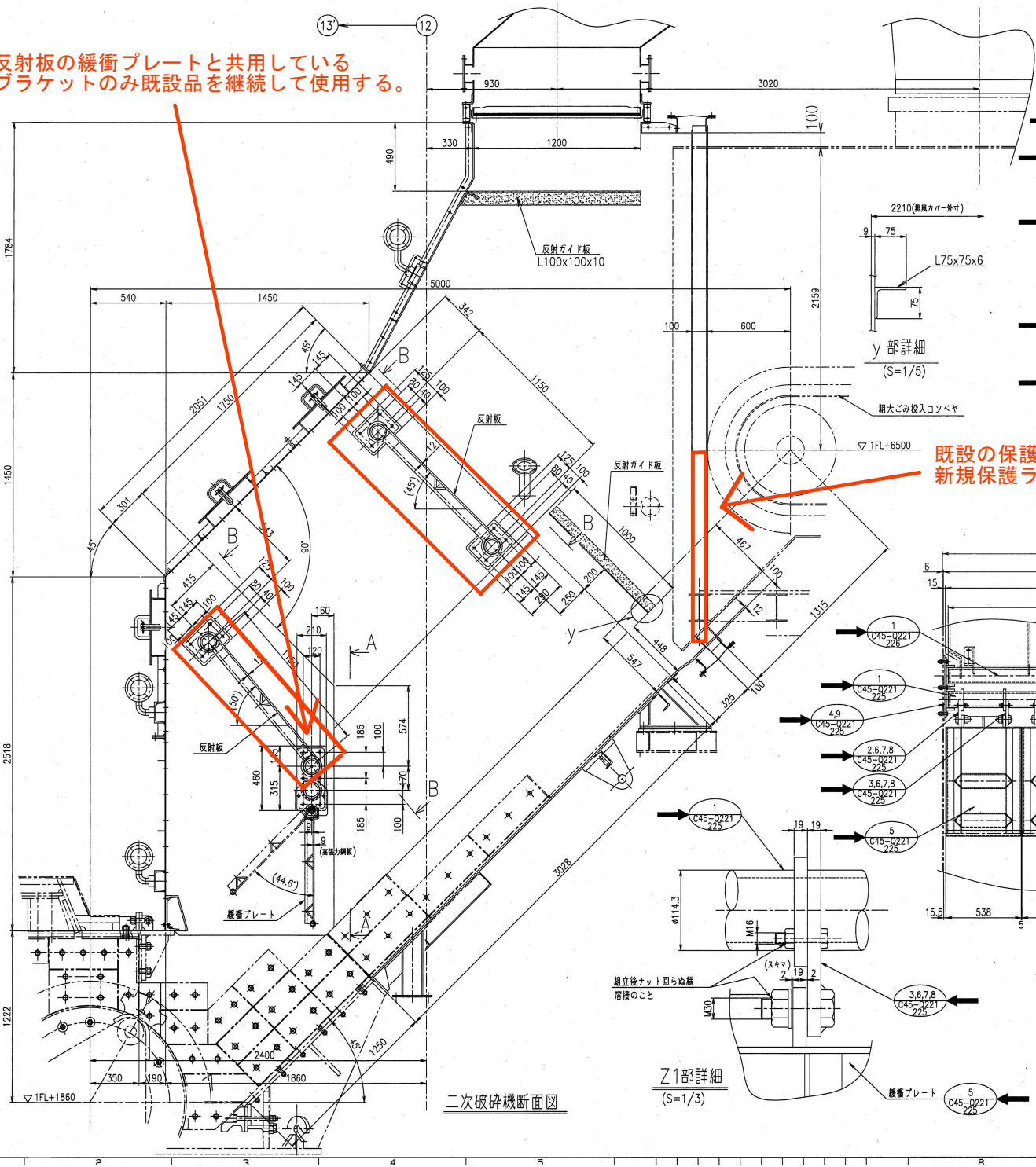
| | | |
|---|---|---|
| | 二次破砕機 | 高速回転式(ハンマークラッシャ |
| ●爆発防止対策 | 蒸気式防爆 | |
| ●選別方式（4種選別） | 鉄類 | 磁気選別方式＋風力選別方式 |
| | アルミ類 | 永久磁気選別方式＋風力選別方式 |
| | 可燃物 | 回転式選別機 |
| | 不燃物 | 回転式選別機＋風力選別方式 |




二次破砕機室
EL-3332
苫小牧市役所殿
苫小牧市新ごみ処理施設（焼却・破砕）建設工事
（リサイクルプラザ施設）
1階 平面および機器配置図（1/3）
（1FL±0）
1/100
WB-C15-Q000-002
NKK
日本鋼管株式会社

下部反射板の緩衝プレートと共用している
支持ブラケットのみ既設品を継続して使用する。

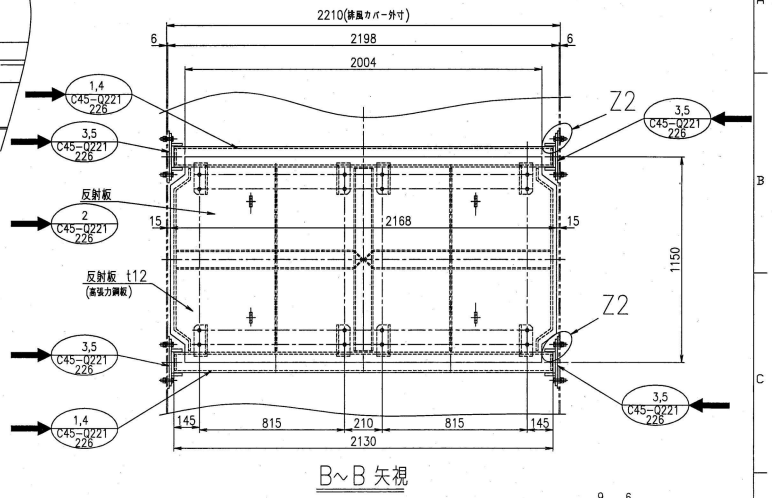
既設の保護ライナー（４枚）を切断後、
新規保護ライナー（４枚）の取付を行う。



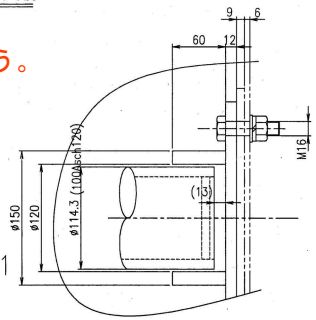

二次破砕機断面図



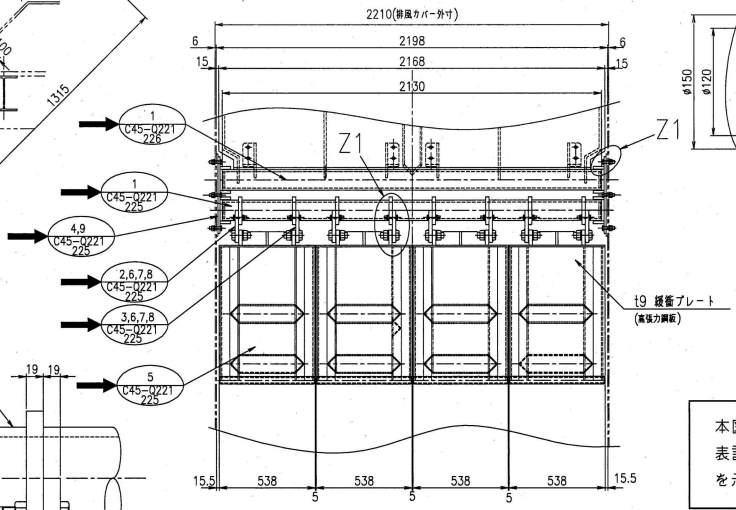

y 部詳細
(S=1/5)




B～B 矢視




Z2部詳細
(S=1/3)




A～A 矢視



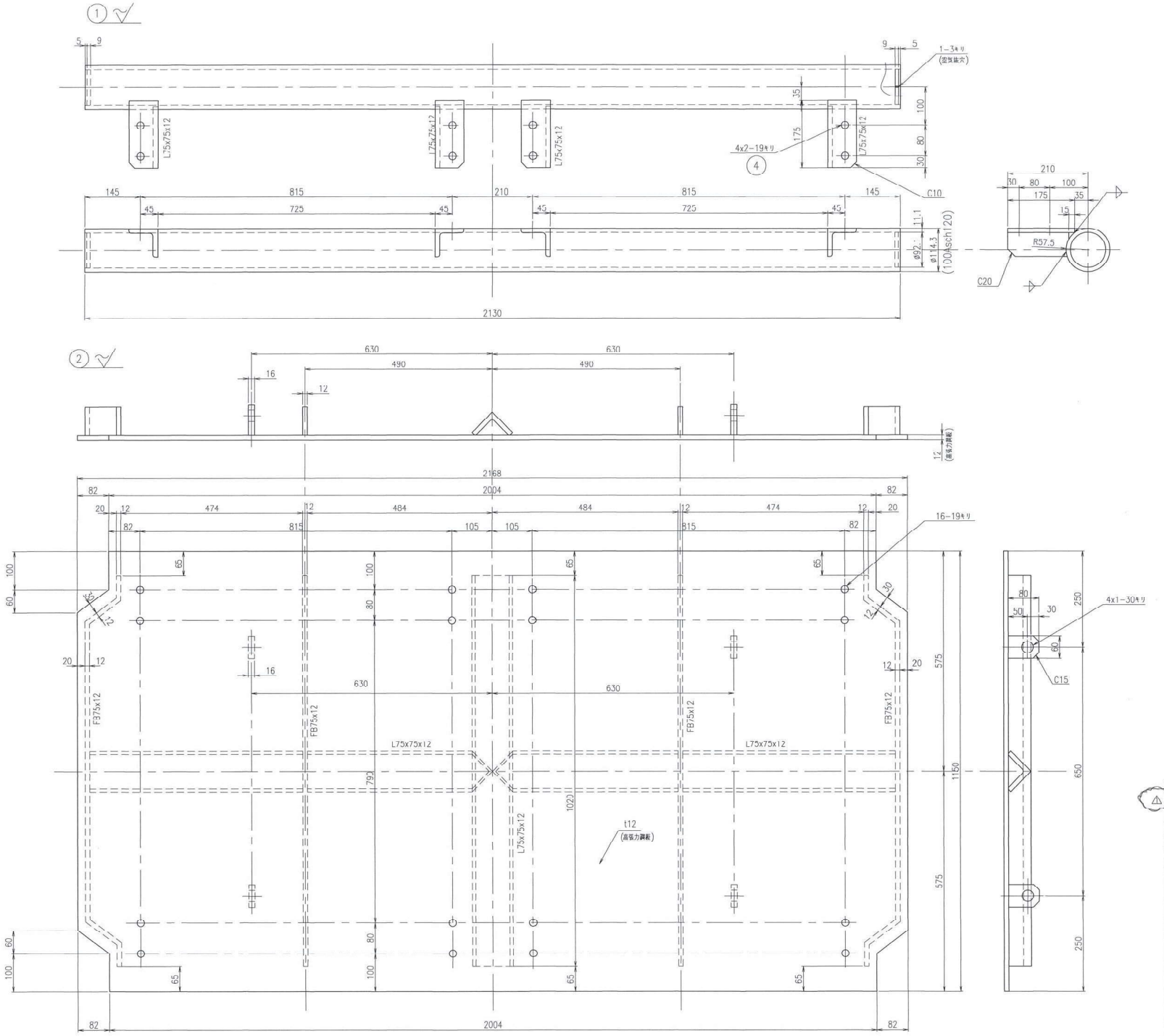

Z1部詳細
(S=1/3)

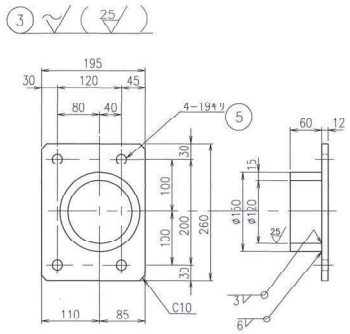
本図面風船番号の左又は右に ➡ で表記された箇所は、基幹改良工事箇所を示す。

本図面及びこれに含まれる一切の情報の所有権は、当社に帰属しますので、当社の文書による承諾を得た場合を除き、必ず次の事項を守ること：（1）複製・引用・その他これに類似する行為は行わない。（2）第三者に開示しない。（3）指定された用途以外に使用しない。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 工事番号 | EJ9118 | 御注文先 | 吉小牧市 殿 |
| 承認 | 阿部 16.07.20 | 工事名称 | 吉小牧市沼ノ端クリーンセンター 基幹的設備改良工事 |
| 照査 | | | |
| 照査 | 大山 16.07.20 | 図面名称 | 二次破砕機 排風カバー組立図(2/2) |
| 設計 | 農野 16.07.19 | | |
| 製図 | 明和 16.07.14 | | |
| 設計部署 | プロセス設計部 設計統括室 | 尺度 | 1/15 |
| | | 第3角法 | |
| JFE エンジニアリング 株式会社 | | 図面番号 | WB-C45-Q221-106 |

| 図面来歴 | | | |
|---|---|---|---|
| 記号 | 記事 | 署名 | 年月日 |
| △1 | 部番4, PW追記 | 阿部 大山 | 17.4.20 |




(注記)

1) 本図中にて指示なき接合部は、▽, ▽ とし脚長は、薄板側厚さの70%程度とする。

1基分合計 921.8kg

| 番号 | 名称 | 材料 | 常備 | 予備 | 合計 | 単 | 合計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 六角ボルト M16x60 | SCM435 | 12 | | 12 | − | − | ナット,PW,SW付 |
| △1 4 | 六角ボルト M16x50 | SCM435 | 16 | | 32 | − | − | ナット PW付 |
| 3 | 受け材サポート | SS400 | 3 | | 3 | 7.8 | 23.4 | |
| 2 | 反射板 | SS400 高張力鋼板 | 2 | | 2 | 308.8 | 617.6 | 60kgf/mm2 |
| 1 | 反射板受け材 | SS400 SIPG | 4 | | 4 | 70.2 | 280.8 | |

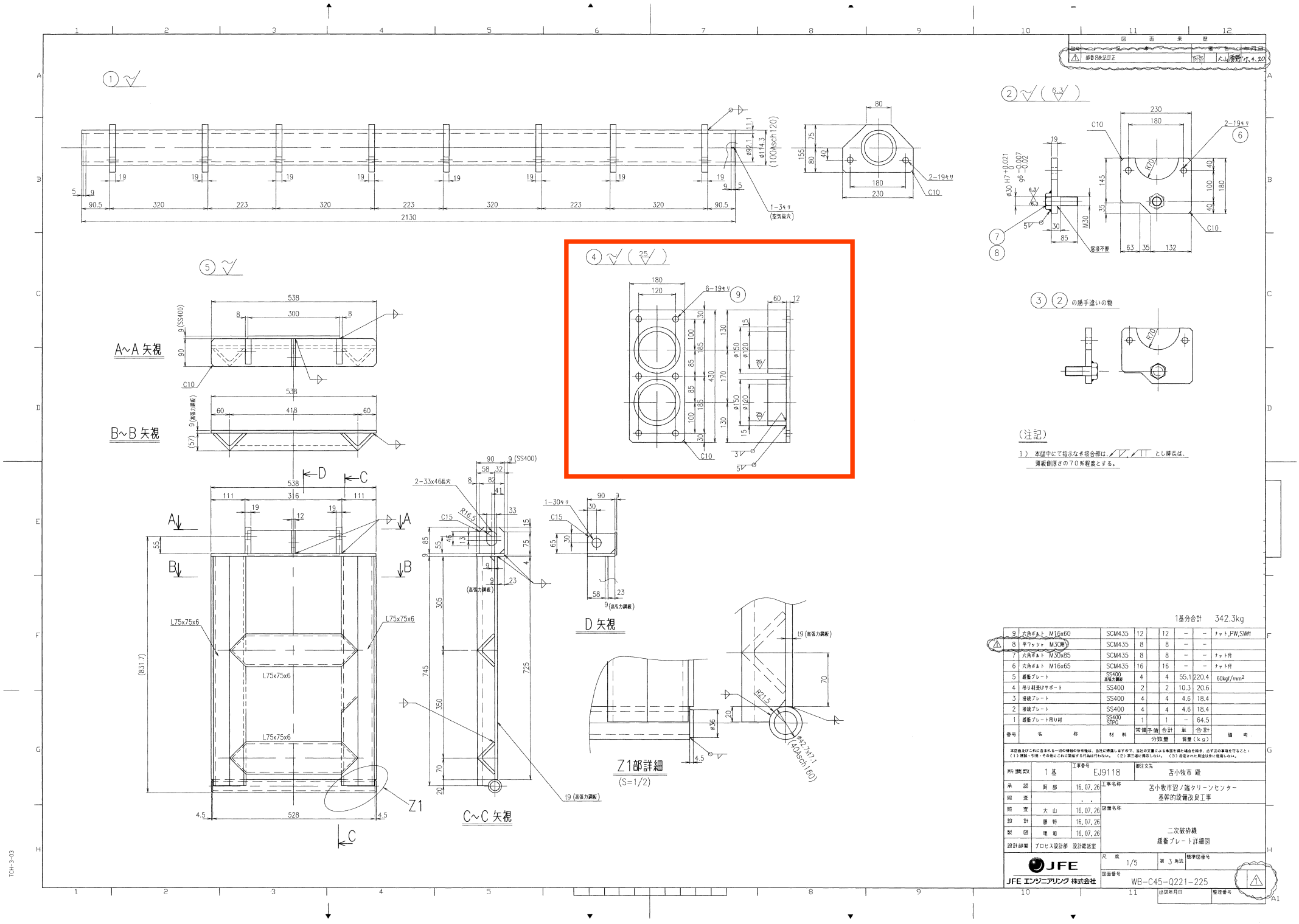
分数量 質量(kg)

本図面及びこれに含まれる一切の情報の所有権は、当社に帰属しますので、当社の文書による承認を得た場合を除き、必ず次の事項を守ること：
(1) 複製・引用・その他にこれに類似する行為は行わない。 (2) 第三者に提示しない。 (3) 指定された用途以外に使用しない。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 所要数 | 1基 | 工事番号 EJ9118 | 御注文先 苫小牧市 殿 |
| 承認 | 阿部 | 16.07.26 | 工事名称 苫小牧市沼ノ端クリーンセンター 基幹的設備改良工事 |
| 照査 | | . . | |
| 照査 | 大山 | 16.07.26 | 図面名称 二次破砕機 反射板詳細図 |
| 設計 | 藤野 | 16.07.26 | |
| 製図 | 明和 | 16.07.26 | |
| 設計部署 | プロセス設計部 設計総括室 | | |

JFE エンジニアリング株式会社

| | | |
|---|---|---|
| 尺度 1/5 | 第3角法 | 標準図番号 |
| 図面番号 WD-C45-Q221-226 | | △1 |
| 出図年月日 | 整理番号 | A1 |




| 番号 | 名称 | 材料 | 常備 | 予備 | 合計 | 単 | 合計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 六角ボルト M16x60 | SCM435 | 12 | | 12 | − | − | ナット,PW,SW付 |
| 8 | 平ワッシャ M30用 | SCM435 | 8 | | 8 | − | − | |
| 7 | 六角ボルト M30x85 | SCM435 | 8 | | 8 | − | − | ナット付 |
| 6 | 六角ボルト M16x65 | SCM435 | 16 | | 16 | − | − | ナット付 |
| 5 | 緩衝プレート | SS400 高張力鋼板 | 4 | | 4 | 55.1 | 220.4 | 60kgf/mm² |
| 4 | 吊り材受けサポート | SS400 | 2 | | 2 | 10.3 | 20.6 | |
| 3 | 接続プレート | SS400 | 4 | | 4 | 4.6 | 18.4 | |
| 2 | 接続プレート | SS400 | 4 | | 4 | 4.6 | 18.4 | |
| 1 | 緩衝プレート吊り材 | SS400 STPG | 1 | | 1 | − | 64.5 | |

分数量 / 質量(kg)

本図面及びこれに含まれる一切の情報の所有権は、当社に帰属しますので、当社の文書による承認を得た場合を除き、必ず次の事項を守ること：
(1) 複製・引用・その他にこれに類似する行為は行わない。 (2) 第三者に提示しない。 (3) 指定された用途以外に使用しない。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 所要数 | 1基 | 工事番号 | EJ9118 |
| 承認 | 阿部 | 16.07.26 | |
| 照査 | | . . | |
| 照査 | 大山 | 16.07.26 | |
| 設計 | 藤野 | 16.07.26 | |
| 製図 | 明和 | 16.07.26 | |
| 設計部署 | プロセス設計部 設計総括室 | | |

部注文先：苫小牧市 殿

工事名称：苫小牧市沼ノ端クリーンセンター 基幹的設備改良工事

図面名称：二次破砕機 緩衝プレート詳細図

JFE エンジニアリング株式会社

尺度 1/5　第3角法　標準図番号

図面番号 WB-C45-Q221-225

出図年月日　整理番号

TCH-3-03